

## 第 19 回 海岸クリーンアップボランティア活動報告

福井県生協連合会では、「ナホトカ号重油流出事故」が起きた 1997 年から毎年、事故を忘れない為の取り組みとして、海岸クリーンアップ活動を実施しています。

第 19 回を迎えた今年は、2 会場で総勢 374 名の方が海岸清掃の活動にご参加くださいました。福井市野球連盟の学童野球チームの児童達や企業の社会貢献活動として企業仲間に参加される方たち、福井県ボランティアセンターの「サマーボランティア体験」として申し込まれて、当日は家族や友人とともに参加される方など、毎年少しずつボランティアの輪が広がってきています。

タバコの吸殻や使用済の花火、空き缶やペットボトル、発泡スチロールやプラスチックの破片、木切れや流木など約 190 袋分のごみを回収しました。今年度は強風の影響もあり、大きな流木やたくさんのわら、木切れが海岸に流れ着いていました。バーベキュー後のゴミの放置なども目立ちました。活動開始当初は大量のゴミを回収しましたが、地元の人や企業など多くの方がこまめに清掃活動をされているので、最近回収したゴミ袋の数も随分少なくなってきています。

両日とも、開始時間前からたくさんの方にお集まりいただき、海岸だけでなく植え込みや駐車場までゴミの回収にご協力いただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございます。



【9月 5日 9時より鷹巣会場】	参加者 216 名	ゴミ袋 約 70 袋
【9月 12日 9時より三国会場】	参加者 158 名	ゴミ袋 約 120 袋

